さくら市

公式サイト　URL https://www.city.tochigi-sakura.lg.jp/.

■市花　さくら

■市木　さくら

■市鳥　セキレイ

市町類型	1－1	R2 年国調人口		44, 513人
財政力指数（R 元～R3 平均）	0. 75	住民基本台帳（R4.4.1）	人口	43, 856人
職員数（R4.4.1）	324人		世帯数	17, 932世帯
職員 1 人当り人口	135.36 人	面積（㎢）		125. 63

■沿革

さくら市は、旧氏家町・旧喜連川町が平成 17 年 3 月 28 日に合併して発足した市である。

旧氏家町は、江戸時代から奥州・会津両街道の主要な宿場町として交通・文化・経済の交流地として繁栄し、明治 22 年に町制を施行した。以後、昭和 29 年に熟田村の一部を、昭和 30 年に矢板町の一部を、昭和 34 年・35 年に高根沢町の一部を編入した。

旧喜連川町は、徳川幕府が唯一、室町幕府の足利将軍家の後裔として認めた喜連川藩の城下町として繁栄し、明治 22 年に町制を施行した。以後、昭和 30 年に上江川村と合併した。

旧氏家町・旧喜連川町は、古くから緊密に連携しつつ発展し、現代では住民の生活圏としての一体性も高かったことから、平成の大合併を機に「さくら市」として新たなスタートをきったものである。

■地勢

さくら市は、栃木県の中央部やや北寄りに位置し、県都宇都宮市から約 20km、首都東京から約 120km の距離にある。

国道4号・JR 宇都宮線が市内を南北に、国道 293 号が東西に通過し、交通の利便性に恵まれた地域である。

栃木県を北から南に貫流する1級河川の鬼怒川の左岸（東側）に位置し、関東平野の北端部と、高原山の南面からのびる喜連川丘陵をその範囲としており、同じく1級河川の荒川、内川、江川等を有する等、水の環境に恵まれた地域である。

■観光

市内にある喜連川温泉は、公益財団法人中央温泉研究所により「日本三大美肌の湯」に選出された名湯である。

他にも清流での鮎釣り、城下町・宿場町としての歴史、ゴルフ場、さくら市ミュージアム―荒井寛方記念館―等の文化施設等、豊富な観光資源を有している。

国道 293 号に設置する道の駅きつれがわは、大規模リニューアル後、平成 29 年 4 月に対象ロマンをテーマに再オープンし、盛況を博している。

■産業

農業：　水稲を基幹作物としながら、肥育牛、養豚、ハウス園芸、露地野菜、菌床しいたけ、温泉なす等の専業及びこれらの複合経営が展開されている。

工業：　喜連川工業団地・蒲須坂工業団地を中心に自動車、機械、紙製品、金属加工、プラスチック加工、食品等の企業が立地している。

また、統廃合により廃校になった学校への工場等の誘致が進んでいる。

商業：　中心市街地における既存商店街の販売金額が伸び悩む一方、郊外型の大型ショッピングセンターを主体としてロードサイド店舗が増加している。

■その他特徴のある事項

市名にちなんだ「桜の郷づくり」を推進している。

300 本以上のソメイヨシノが連なる「ゆうゆうパーク」、約 90 本のソメイヨシノが車道にトンネルを形成する「早乙女桜並木」をはじめ、多くの名所が市内に散在する。

■施政方針

令和3年3月に「第2次さくら市総合計画後期基本計画」を策定した。本計画は「第2期さくら市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を内包する。

これらの計画に基づき、将来都市像である「安心して暮らせ、地域・ひと・ものを結ぶ、魅力いっぱいのまち－健康・里山・桜の小都市－」の実現を目指す。

■重要事業

事業名	予算額（千円）	事業の概要
結婚支援事業	2,557	市内に住所を有する結婚直後の夫婦に対し、結婚後の新生活に要する経費の一部を助成し、婚姻数の増加を図る。
非常勤講師活用事業	133,524	市内小中学校に非常勤講師を配置し、児童生徒の豊かな学校生活のために、個に応じた支援を行う。
学校 ICT 管理事業	126,276	学校で校務、学習等に使用する ICT 機器・ソフトウェアの管理を行う。国の GIGA スクール構想を推進する。
企業誘致推進事業	6,076	企業誘致アドバイザーを設置し、より効果的な企業誘致を推進する体制を整備する。
駅前交流拠点施設維持管理事業	10,062	駅前交流拠点施設の維持管理を行い、氏家駅前のにぎわいの創出を図り、市の PR を促進する。
商店街の景観・ホスピタリティ向上事業	1,030	「市街地」「市街地にある商店等」の魅力を向上させることで市街地のにぎわいの創出を図る。
さくらブランド認証事業	2,215	市内特産品をさくらブランドとして認証し、情報発信することにより、地域（経済）の活性化を図る。
企業振興協議会補助事業	3,000	市内企業の課題解決のために活動する市企業振興協議会を助成する。
さくら市観光県外PR事業	5,292	パンフレット・HP等を作成し、県内外に市の PR を行い観光客の誘客を図る。
シティプロモーション事業	10,016	駅前交流拠点でのプロジェクションマッピングの放映及びそのための映像制作を行う。
乗合タクシー事業	25,034	地域公共交通網形成計画に基づき、乗合タクシー事業等を実施する。
公共交通計画再構築事業	6,459	地域公共交通網形成計画に掲げる目標の達成を図るための事業を実施する。令和5年度末までに地域公共交通計画を策定する。
氏家駅東地区魅力向上事業	5,005	氏家駅東口周辺の地区の魅力向上のため、道路改良等を行う。 令和5年度までに実施計画を策定する。
上阿久津台地土地区画整理事業	69,865	人口の社会増の維持・向上のため、区画整理事業を行う。
桜の郷づくり事業	13,616	講習の受講等を行った市民を「桜守」に位置付け、市内の桜の管理に携わってもらう。 令和4・5年度で早乙女桜並木の西側の再整備（R4 年度は伐採）を行う。
自主防災組織活動支援事業	4,300	自主防災組織の結成・防災訓練の実施・防災資機材購入等の支援を行う。

■「ふるさとづくり事業」等のまちづくり事業について

「桜の郷づくり事業」では、市の資源である「桜」への意識高揚を図り、市民・行政の協働による「桜の郷づくり」を進めている。
桜について学ぶため、市民を対象に「桜学び講座」「桜守体験」を開催し、これらの場で学んだことを活用することで地域の桜を地域住民が保存・継承する仕組みをつくる。

■地域指定の状況について

辺地（一部）